

「第36回雲南懇話会」開催のご案内

—暮らし・歴史と文化 / 夢・好奇心—

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第36回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足、今年で12年目となります。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。

記

1. 日時； 2016年3月19日（土）12時45分～17時30分。茶話会；17時30分～18時40分。

2. 場所； JICA 研究所（旧国際協力総合研修所）国際会議場。茶話会は国際会議場横の会議室で行います。

<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR 中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車。

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「カイラス巡礼とグゲ王国」—西チベット・古格王国（842年～1630年）への旅路—

都留市文化協会副会長、写真家 藤本 紘一

② 「標高8,000mから眺めた星空の魅力」— マナスル峰で試みた天体観測 —

(元) プラネタリウム解説員 村山 孝一

③ 「ハニ族における稲作農耕と伝統的知識の継承」—雲南省紅河州に見る棚田文化—

首都大学東京 人文科学研究科博士後期課程、
(中国雲南省) 紅河学院国際ハニ / アカ研究所訪問研究員 阿部 朋恒

④ トピック、「浮上式鉄道開発の経緯と中央リニア新幹線の動向」—夢・今・これから—

(元) (公益財団法人) 鉄道総合技術研究所 技師長 藤江 恂治

⑤ 「DNA から見た日本人の起源」—日本人成立の経緯—

(独立行政法人) 国立科学博物館 人類研究部長 篠田 謙一

4. 懇話会参加費用； 一人2,500円。但し、学生・院生は無料。

茶話会参加費用； 一人1,500円。学生・院生は500円。

5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi@gmail.com まで。

(SPAMメール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。)

以上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず交流を進めています。この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にタイ、ラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、インド、ブータン、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区、モンゴルなどに及びます。近年、キルギス、カザフスタン、タジキスタン、ウズベキスタンに及んでいます。